

令和7年度 教職員 学校評価アンケート集計 令和8年2月報告

A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない [回答31人…回答率100%(昨年度100%)]

質問項目		A	B	C	D
質問1(人権) 児童生徒一人ひとりの人権・多様性が尊重され、安心できる学校づくりがなされている。	人数	21人	11人	0人	0人
	割合	65.6%	34.4%	0%	0%
	昨年度	51.6%	45.2%	3.2%	0%
質問2(生徒理解・個に寄り添った支援) 客観的なアセスメントを行うなど児童生徒理解を深め、児童生徒一人ひとりに寄り添った支援を行おうと努力している。	人数	19人	13人	0人	0人
	割合	59.4%	40.6%	0%	0%
	昨年度	54.8%	41.9%	3.3%	0%
質問3(指導計画に基づく支援) 自立活動の視点を踏まえて「個別の指導計画」を作成し、適切な支援を行うとともに効果的な運用に努めている。	人数	14人	18人	0人	0人
	割合	43.8%	56.2%	0%	0%
	昨年度	32.3%	61.3%	6.4%	0%
質問4(授業づくり) 児童生徒が自ら学ぼうとする授業づくりに努めている。(ICT活用を含めて)	人数	11人	16人	5人	0人
	割合	34.4%	50%	15.6%	0%
	昨年度	32.3%	61.3%	6.4%	0%
質問5(進路・キャリア学習) 児童生徒の状況に応じ、体験活動や進路学習を行うなどしてキャリア学習の実践に努めている。	人数	14人	18人	0人	0人
	割合	43.8%	56.2%	0%	0%
	昨年度	32.3%	64.5%	3.2%	0%
質問6(健康指導) 心身を健康に保つための自己理解、自ら体調管理をする力を養う方向で支援を行っている。	人数	10人	21人	1人	0人
	割合	31.3%	65.6%	3.1%	0%
	昨年度	38.7%	51.6%	9.7%	0%
質問7(相談体制) 児童生徒が気軽に相談できる体制が整えられている。	人数	11人	21人	0人	0人
	割合	34.4%	65.6%	0%	0%
	昨年度	29.0%	58.1%	12.9%	0%

質問8(環境整備) 児童生徒にとって安心安全な学習環境(学校の施設・設備、教室環境、感染症対策など)を整えている。	人数	17人	14人	1人	0人
	割合	53.1%	43.8%	3.1%	0%
	昨年度	38.7%	51.6%	9.7%	0%
質問9(関係機関との連携) 病院との連携や、支援会議などを通じた関係機関(保健・福祉・副学籍校・労働関係機関等)との連携が図られている。	人数	18人	14人	0人	0人
	割合	56.2%	43.8%	0%	0%
	昨年度	22.6%	64.5%	12.9%	0%
質問10(相談・センター的機能) 教育相談、訪問支援、研修会の開催等を通して、地域の学校及び保護者のセンター的機能を果たしている。	人数	20人	12人	0人	0人
	割合	62.5%	37.5%	0%	0%
	昨年度	54.8%	45.2%	0%	0%
質問11(研修・研究) 研修・研究の充実により、児童生徒理解、カウンセリング力等の専門性向上に努めている。	人数	16人	16人	0人	0人
	割合	50.0%	50.0%	0%	0%
	昨年度	51.6%	48.4%	0%	0%
質問12(非違行為) 言葉の暴力、体罰、金銭の管理等の非違行為を出さない出させない職員集団である。	人数	23人	9人	0人	0人
	割合	71.9%	28.1%	0%	0%
	昨年度	71.0%	29.0%	0%	0%